

「路上の身体祭典H！」

番外企画

新人H

ソケリッサ！

慶應義塾大学 パフォーマンス

～映画～

新人Hソケリッサ！ドキュメンタリー映画『ダンシングホームレス』

～トーク～

出演：アオキ裕キ、田谷修一郎（慶應義塾大学法学部専任講師・認知心理学）

～ダンス公演～

『夏目漱石「蛇」を踊る』

出演：慶應義塾大学「身体知—創造的コミュニケーションと言語力」履修者+

「ヒニヒリズム／今度会ったらロクでもない奴らと仲良くなりてえ・・・」

出演：新人Hソケリッサ！

2023年10月10日（火） 16:30～20:00

慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎
入場無料

「路上の身体祭典H！」番外企画

新人Hソケリッサ！ 慶應義塾大学パフォーマンス

2023年10月10日（火）16:30～20:00 入場無料

慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎

神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1（東急／横浜市営地下鉄 日吉駅 徒歩1分）

<プログラム>

16:30～18:10 映画上映

新人Hソケリッサ！ドキュメンタリー映画『ダンシングホームレス』

監督：三浦渉 出演：新人Hソケリッサ！

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 2階大会議室

18:15～18:55 トーク

出演：アオキ裕キ、田谷修一郎（慶應義塾大学法学部専任講師・認知心理学）

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 2階大会議室

19:10～20:00 ダンス公演

『夏目漱石「蛇」を踊る』

出演：慶應義塾大学「身体知—創造的コミュニケーションと言語力」履修者

演出：アオキ裕キ

新人Hソケリッサ！ダンスパフォーマンス

「ヒニヒリズム／今度会ったらロクでもない奴らと仲良くなりてえ・・・」

出演：新人Hソケリッサ！ 演出：アオキ裕キ

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎 イベントテラス

[ヒニヒリズム 作品ノート]

社会から分断され個人になった時に個人は不安を抱え、集団に依存していた個人の脆弱さが露呈する。我々は生きる手段としてこの大きな集団に取り込まれ、それは習慣となり個人という存在や輝きは飲み込まれてしまうだろう。しかし希望を失った身体は、言うなれば囚われた習慣を捨てた身体の始まりであり、強靱な個人の身体の始まりだと僕は思う。歪な躍動のリズムで僕は目を覚ましたい。

新人Hソケリッサ！

ダンスグループ。路上生活経験を持つメンバーにより構成。ダンサー・振付家のアオキ裕キが2005年より参加者を募り、2007年に第1回公演「新人Hソケリッサ！」を行う。これまでに40名以上の路上生活経験者が参加し、現在メンバーは5名。2016年、リオ五輪公式文化プログラムであるセレブラ「With One Voice」に参加。コニカミノルタソーシャルデザインアワード2016 グランプリ受賞。2017～2018年、東京の屋外全15カ所にてパフォーマンス「日々荒野」ツアー開催。2021～2023年には、横浜・東京の8カ所にて路上ダンスツアー「路上の身体祭典H！」を展開した。

公式WEBサイト：<https://sokerissa.net/>



写真：岡本千尋

2021-2022「路上の身体祭典H！」 新人Hソケリッサ！横浜／東京路上ダンスツアー

「H」は、human（人間）、hope（希望）、homeless（ホームレス）、hurt（痛み）の意。コロナ禍において増加する貧困生活者や苦しみを抱えた方達が心身の豊かさや希望を取り戻すきっかけとなることを願い、企画しました。横浜と東京の公共空間を主とした8会場で、新人Hソケリッサ！の新作ダンスパフォーマンス、主演ドキュメンタリー映画上映、トーク、展示を展開。また横浜市寿町健康福祉交流センターにて定期開催していたワークショップは、ツアー終了後も継続しています。

ツアー詳細：<https://sokerissa.net/node/424>



お問い合わせ

慶應義塾大学教養研究センター
日吉行事企画委員会（HAPP）
hy-happ@adst.keio.ac.jp

主催：慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会（HAPP）

共催：慶應義塾大学法学部日吉設置科目「人であること」

慶應義塾大学教養研究センター設置科目「身体知—創造的コミュニケーションと言語力」

2023年度科学研究費助成事業「暗黒舞踏を芸術的カテゴリーとして確立するための実証的研究」（代表：小菅隼人）

コーディネーター：横山千晶 企画制作協力：アオキカク